

命を守るオーラルケア

もしもの備えといつもの習慣



ときわ病院 歯科口腔外科
神戸市健康局
足立 了平

本発表における利益相反の開示

本発表に関連して、共同演者含め開示すべき
利益相反に該当する項目はありません。

被災経験

1978:大阪歯科大学卒業

1981:神戸市立中央市民病院

1989:神戸市立西市民病院

1995.1.17 阪神・淡路大震災

仮設診療(5年間)～2000.3.31

2008:神戸常盤大学短期大学部
口腔保健学科

2019:ときわ病院 歯科口腔外科

2019:神戸市健康局(非常勤)



5階西病棟が崩壊 47人生埋め



Contents / Keywords

1. 口腔 と 全身の関わり

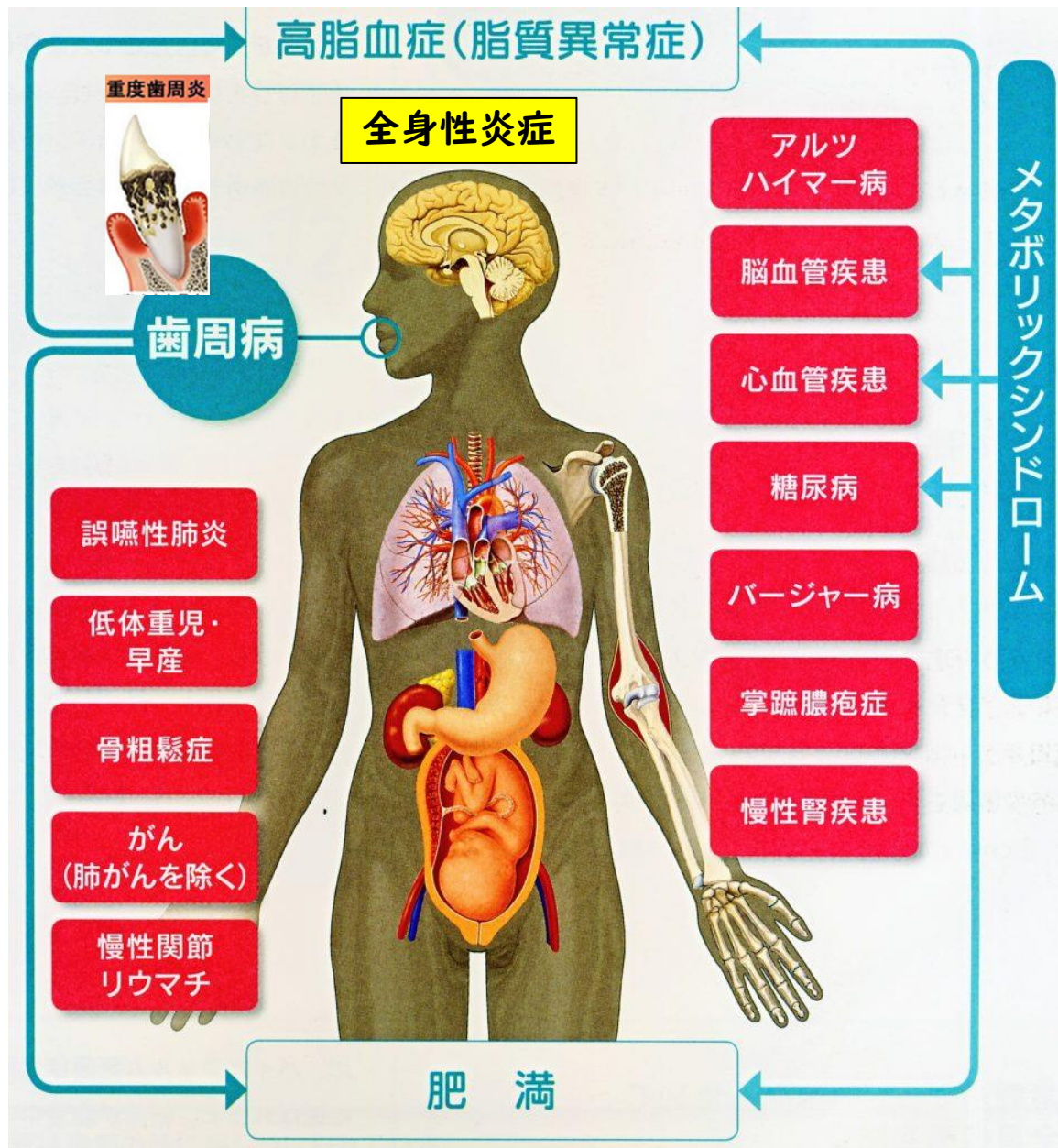
健康寿命
肺炎・糖尿病

2. 災害関連死一命を守るオーラルケア

災害時肺炎
多職種/医療-福祉 連携

3. 備えない防災・フェーズフリー

フレイル予防
プロフェッショナルケア

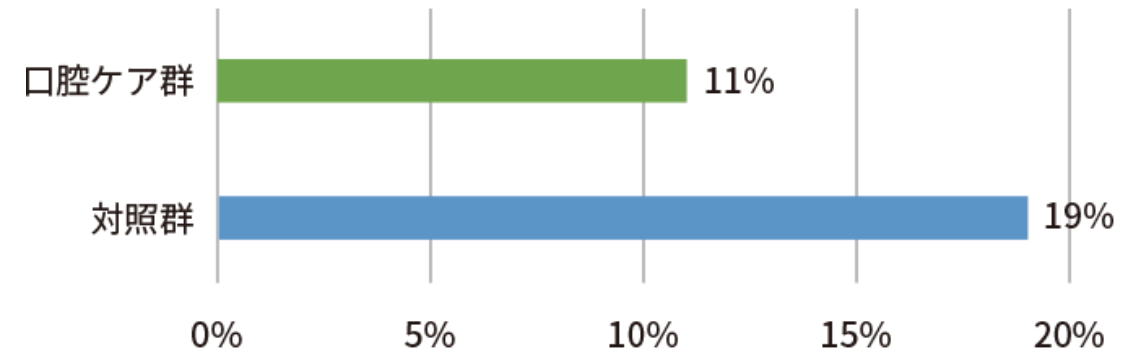
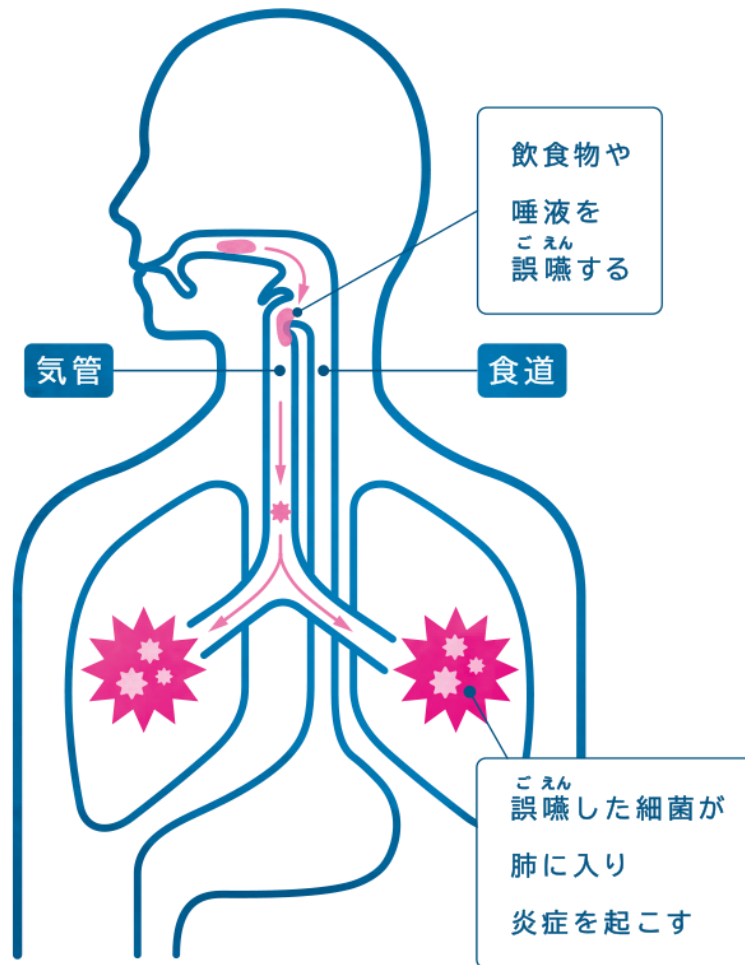


口腔内細菌が全身に与える影響

- 誤嚥性肺炎(ごえんせい肺炎)
- 細菌性心内膜炎
- アルツハイマー型認知症
- 心・脳血管系疾患(動脈硬化⇒心筋梗塞 脳梗塞)
- 糖尿病
- 非アルコール性肝炎
- 肥満・メタボリックシンドローム
- 早産・低体重児出産・・・

口腔内細菌が全身の疾患を引き起こす機序①

誤嚥性肺炎／術後肺炎



■ 口腔ケア群: 従来通りの口腔清掃に加え、週 1 回の歯科医師もしくは歯科衛生士による専門的な口腔清掃を行う群
■ 対照群: 看護師または介護者による毎食後の歯みがきと殺菌剤を用いてお口を漱ぐ、従来通りの口腔清掃を行う群

Yoneyama T et al., Oral care and goensei, Lancet, 1999, 354, 515

- 細菌が直接管腔（気管）内に侵入
- 口腔内細菌の増加が原因
 - ⇒ 細菌数（歯垢）を減らす
 - ⇒ 口腔ケアが有効

口腔内細菌が全身の疾患を引き起こす機序②

重度の歯周病では、歯周ポケット内で**細菌**や細菌が作る**内毒素**、炎症性産物（**サイトカイン**）が血管の中に入り、遠隔の他臓器に影響を及ぼす

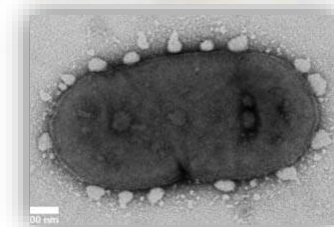
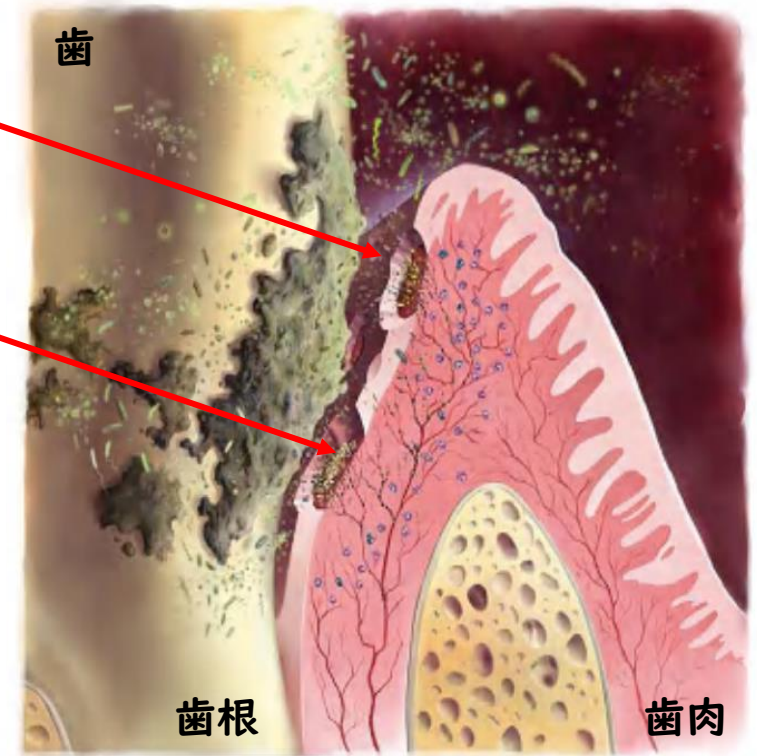
⇒ 全身性炎症

⇒ 糖尿病、動脈硬化、認知症・・・

歯周病が誘因となる疾患

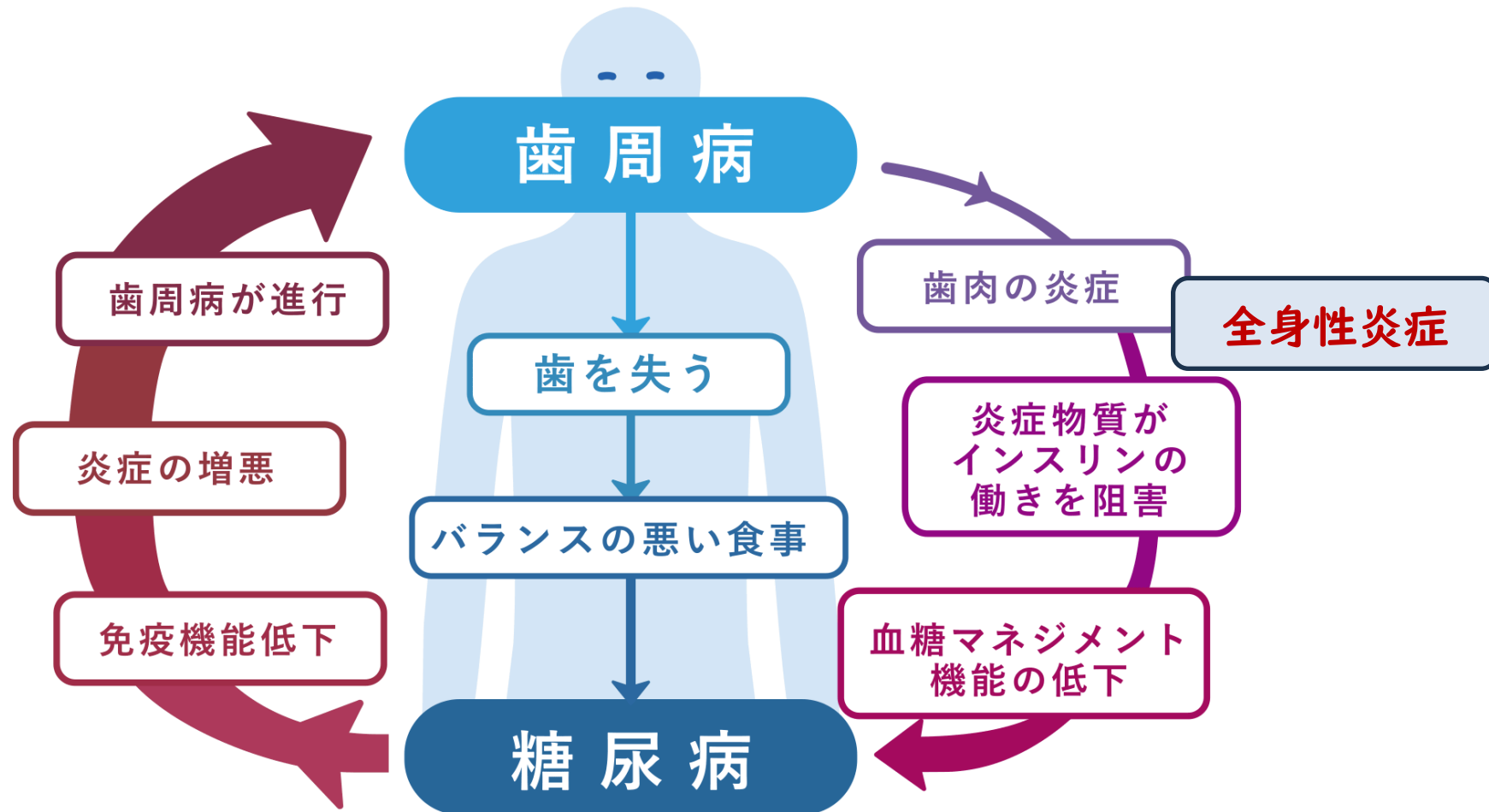
⇒ 口腔ケア+**歯周病の治療が必要**

⇒ **歯科医院への定期受診が重要**



Porphyromonas gingivalis
ポルフィロモナス・ジンジバリス
(Pg菌)

糖尿病と歯周病の相互関係



歯周病が血管に影響を与える

- 歯周病菌、歯周病菌が産生する内毒素や炎症性物質が血管内に侵入

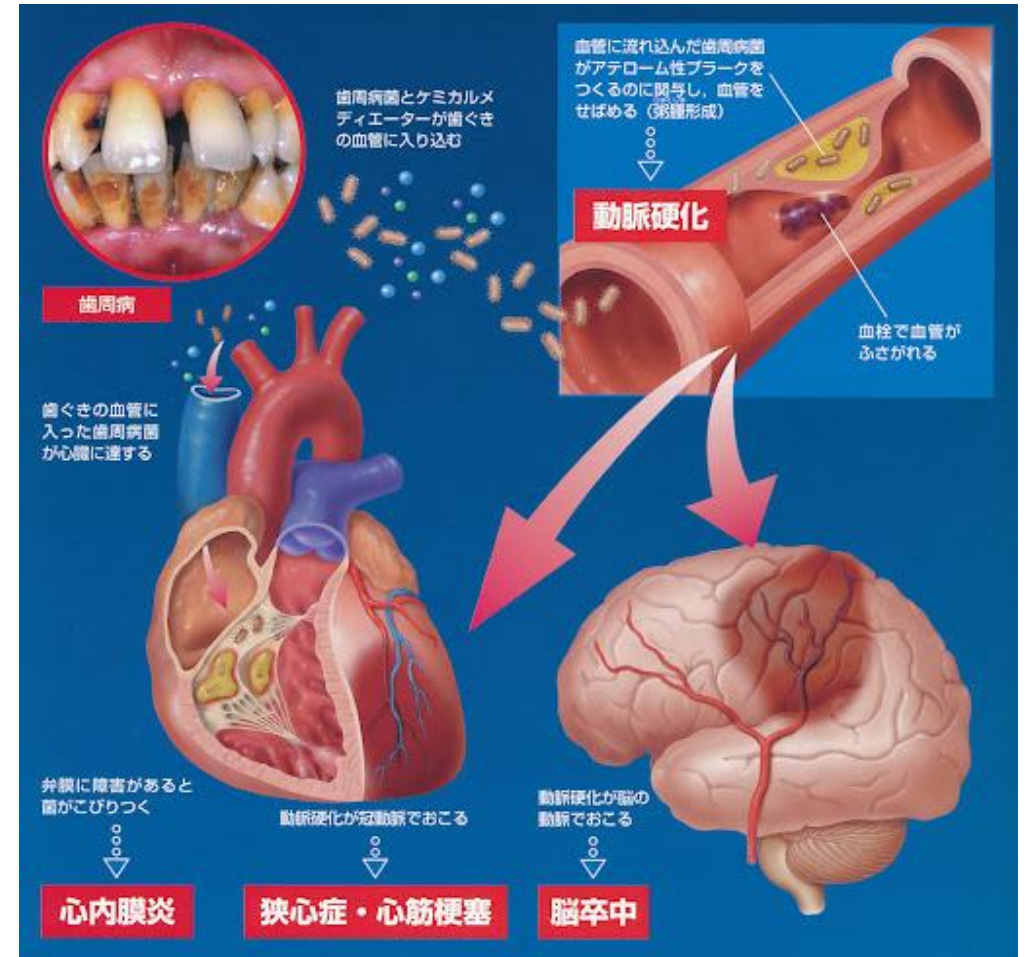


- 血管壁の炎症⇒動脈硬化を促進



- プラーク(血栓)⇒心筋梗塞／脳梗塞

重度歯周病患者は



認知症と口腔の関係

- 咀嚼刺激の低下が記憶・学習機能を障害する

https://www.amed.go.jp/news/release_20170616.html

Reduced Mastication Impairs Memory Function, Journal of Dental Research.
2017_6_16

- 歯周病はアルツハイマー病の危険因子である

Ishida N, et.al: Periodontitis induced by bacterial infection exacerbates features of Alzheimer's disease in transgenic mice.
npj Aging and Mechanisms of Disease 3, Article number: 15 (2017)

- 歯周病菌による感染は、全身の脳老人斑成分（アミロイドβ）を脳内に輸入させる

https://www.kyushu-u.ac.jp/f/39772/20_07_03_01.pdf (PRESS RELEASE 2020/07/03)

歯周病でアルツハイマー病が悪化する仕組み



Contents / Keywords

1. 口腔機能・口腔環境 と 全身の関わり

健康寿命
認知症 糖尿病 肺炎

2. 災害関連死・命を守る口腔ケア

災害時肺炎
多職種/医療-福祉連携

3. 備えない防災・フェーズフリー

フレイル予防
プロフェッショナルケア

災害大国

阪神・淡路大震災 1995.1.17 5:46am

30



過去にまなぶ

災害の定義

(定義)

第二条 この法律において、次の各号に掲げる用語の意義は、それぞれ当該各号に定めるところによる。

- 一. 災害 暴風、竜巻、豪雨、豪雪、洪水、崖崩れ、土石流、高潮、地震、津波、噴火、地滑りその他の異常な自然現象又は大規模な火事若しくは爆発その他その及ぼす被害の程度においてこれらに類する政令で定める原因により生ずる被害をいう。

ハザード

災害とは 人の命が脅かされること

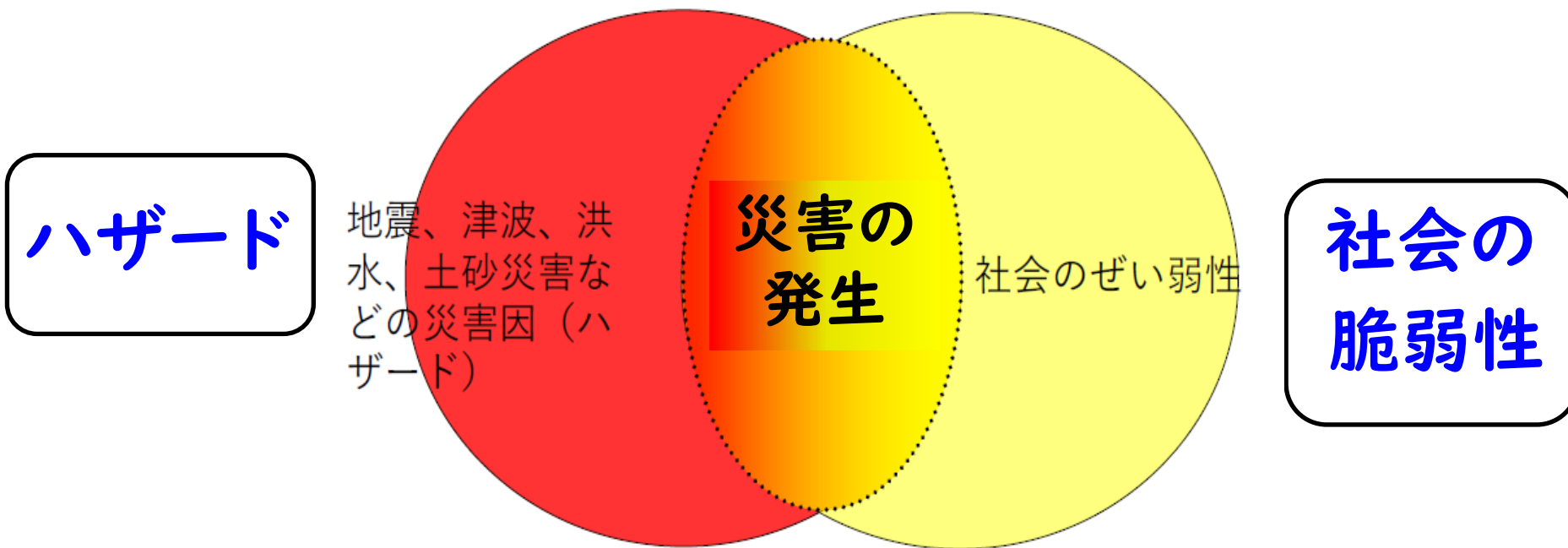
- 洪水や土砂崩れなどが発生したとしても、被害や損失を受ける者がいなければ災害とはいわない
- 災害は、人命や人間の社会的活動に被害が生じたときに初めて成立する

防災、減災、縮災

健康被害を少なくすることで災害規模を小さくできる
「どんな人の命が危険に晒されやすいのか」を考えること

防災の基本的な視点-災害は社会の脆弱な部分を突く

”災害リスク“は社会的に構築される



災害は社会現象

同志社大学 立木茂雄教授

災害とは 人の命が脅かされること

- 洪水や土砂崩れなどが発生したとしても、被害や損失を受ける者がいなければ災害とはいわない
- 災害は、人命や人間の社会的活動に被害が生じたときに初めて成立する

防災、減災、縮災

健康被害を少なくすることで災害規模を小さくできる
「どんな人の命が危険に晒されやすいのか」を考えること

災害による死亡（災害死）

災害死＝直接死＋関連死

直接死：家屋の倒壊や家具などの転倒による圧迫死
窒息死、焼死、外傷死

災害関連死：

当該**災害による**負傷の悪化 又は **避難生活**等における**身体的負担**による疾病により**死亡**し、災害弔慰金の支給等に関する法律に基づき**災害が原因で死亡**したものと認められたもの

内閣府 災害関連死の定義について 平成31年4月

<chrome-extension://efaidnbmnnnibpcajpcgiclfindmkaj/https://www.bousai.go.jp/taisaku/kyuujo/pdf/r01kaigi/siryo8.pdf>

医療などの体制が整っていれば救えた可能性のある死
災害関連死の予防は災害に関わる者にとって最大の使命

災害関連死（関連死）

Preventable Disaster Death (PDD)

震災の死亡者は 6,434人

ほとんどが直接死 5,507人
(圧死、窒息、外傷など)

(震災死 6,434 - 直接死 5,507 = 927)

直接死以外で 927人が死亡
東日本大震災では 3,802人

(復興庁 2024年3月1日発表)

関連死：921人の調査－3つの特徴

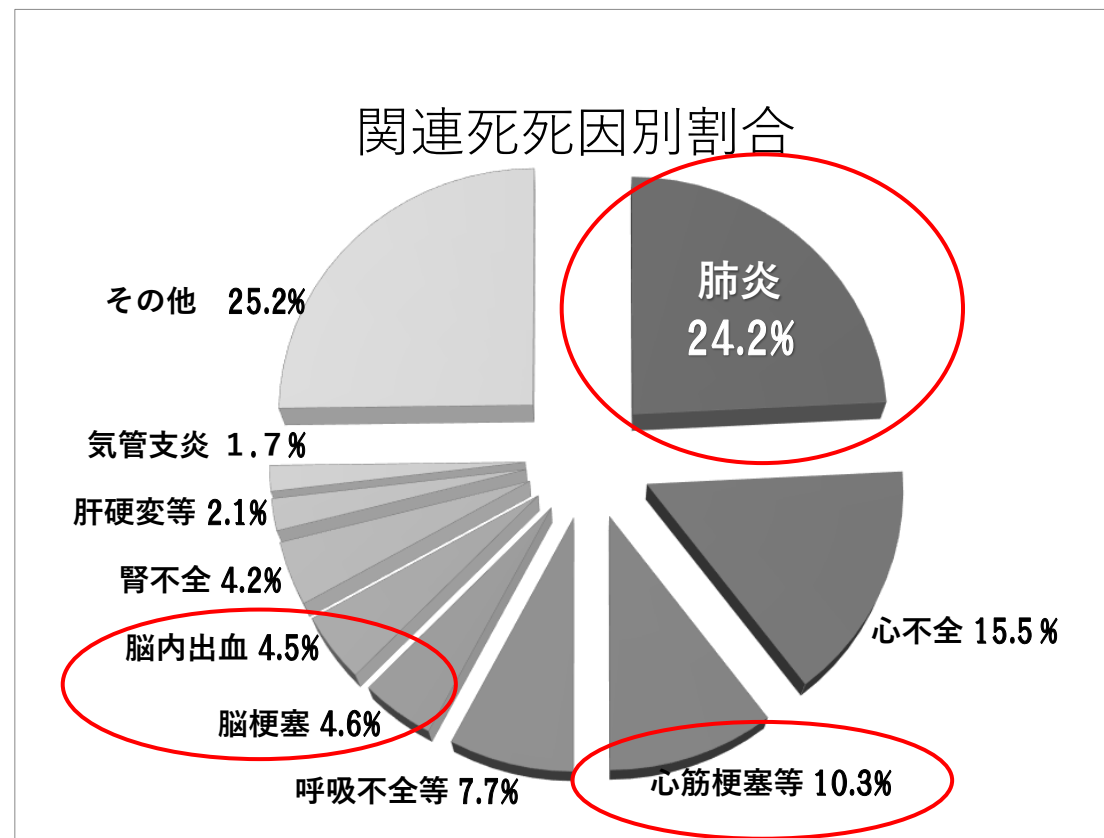
1. 肺炎が多い

- ① **肺炎** (223人: **24 %**)
- ② 心筋梗塞 (95人: 10 %)
- ③ 脳血管障害 (83人: 9 %)

2. 高齢者が多い

- ① 60歳以上が 90 %
- ② 80 – 70 – 60 – 90歳代の順

3. 発災後2か月で80%が死亡



2004年5月14日付 神戸新聞朝刊

関連死における肺炎死の割合: 25~30%

原因疾患	大規模災害			
	阪神・淡路大震災	中越地震	東日本大震災	熊本地震
呼吸器疾患 (肺炎)	34% (24%) n=921	23% (15%) n=52	31% (27%) n=282	28% (26%) n=96
心疾患	10%	47%	29%	循環器疾患として
脳血管疾患	10%	13%	8%	27%
2004.4.14 神戸新聞 2009.10.21 消防庁 2021.3.31 河北新報 2017.12.31 熊本県				

1. 肺炎

血管がつまる病気

2. 心筋梗塞

3. 脳卒中（脑梗塞）

● エコノミークラス症候群

関連死はなぜ発生する？

災害関連死の発生メカニズム

Ⅰ. ストレス

大きなストレス



血液凝固亢進

血栓形成



心筋梗塞・脳梗塞の発症・増悪

2014年版 災害時循環器疾患の
予防・管理に関するガイドライン

日本循環器学会/日本高血圧学会
日本心臓病学会 合同ガイドライン

- ① 交感神経活性の亢進、
自律神経バランスの不均衡
- ② 凝固系亢進
- ③ 血管反応性の異常、心筋虚血、
微小循環障害の惹起

災害関連死の発生メカニズム

2. 基礎疾患の増悪

- 食事療法・運動療法ができない
- 服薬コンプライアンス低下
- ストレス・緊張・不安・低温

室温が低下すると血圧は上昇し、室温を10℃上昇させると5.78mmHgの降圧が期待できる

瑞慶覧ほか：室温に伴う血圧変動に動脈硬化が及ぼす影響に関するマルチレベル分析，空気調和・衛生工学会学術講演論文集（6）2020

推定塩分摂取量が1g増加すると、災害高血圧のリスクが16%増加する

Salt Intake and Risk of Disaster Hypertension Among Evacuees in a Shelter After the Great East Japan Earthquake. Hoshide S, Nishizawa M, Okawara Y, Harada N, Kunii O, Shimpo M, Kario K. Hypertension. 2019 Jul 8;HYPERENSIONAHA.119.12943. doi: 10.1161/HYPERTENSIONAHA.119.12943.

糖尿病、高血圧、不整脈の増加・増悪

心筋梗塞、脳梗塞の増加

被災地の健康状況の変化

災害時には高血圧、糖尿病が増加・増悪する

- 被災者の血圧は上昇する

刈尾七臣：阪神淡路大震災で見られた心血管系疾患の成因分析～高齢化社会における急性ストレスのインパクト。日内会誌 89(6)：142-153 2000.

- 仮設住宅入居者のうち高血圧患者の32%は震災後に発症

仮設入居者生活・健康実態調査実行委員会：生きて仮設を出たい—孤独死が問いかける日本の社会保障—阪神・淡路大震災仮設入居者生活・健康実態調査報告書集。P50, 1997.

- 糖尿病患者ではHbA1cが上昇する

K.Kirizuka, H.Nishizaki et al: Influences of The Great Hanshin-Awaji Earthquake on Glycemic Control in Diabetic Patient, Diabetes Research and Clinical Practice 36: 193-196, 1997.

- 関連死認定者の90%は、何らかの既往歴を有する有病者

内閣府 災害関連死事例集(2021) <http://www.bousai.go.jp/taisaku/hisaisyagyousei/kanrenshijirei.html>

災害が糖尿病に与える影響

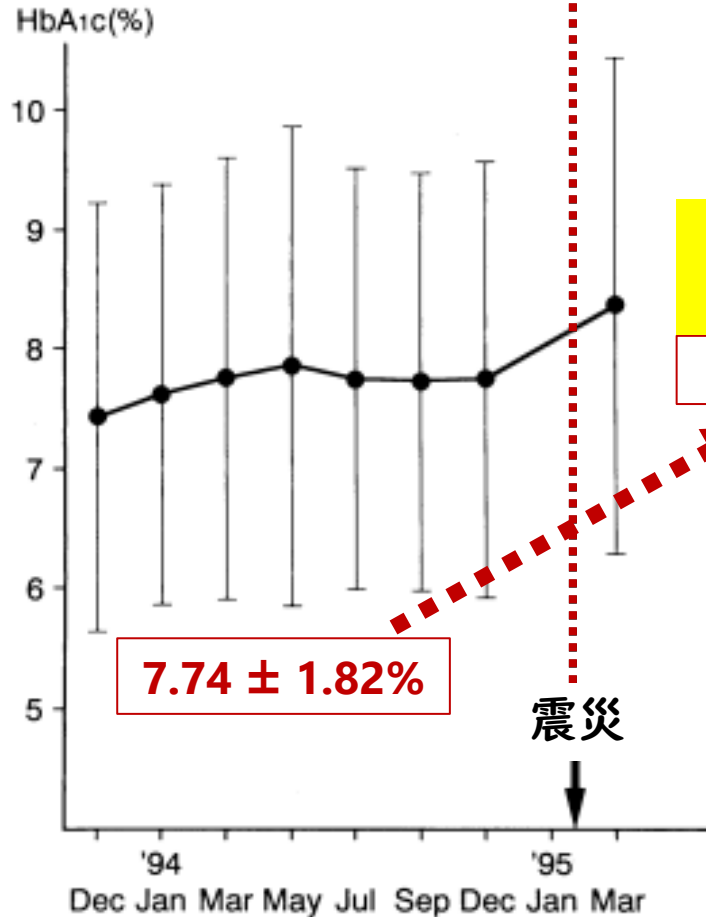


Fig. 1 HbA1c levels in 177 patients between Dec 1993 and Mar 1995

HbA1c
0.6% 増加
8.34 ± 2.07%

7.74 ± 1.82%

最も影響を与えたのは
「不適切な食事」
「薬剤の中断」

- 食べる支援
- 服薬指導

＋「歯周病の悪化」
⇒全身性炎症
⇒HbA1c 増加

栄養士 / 歯科（歯科衛生士）
薬剤師



Diabetes Research and Clinical Practice 36 (1997) 193–196

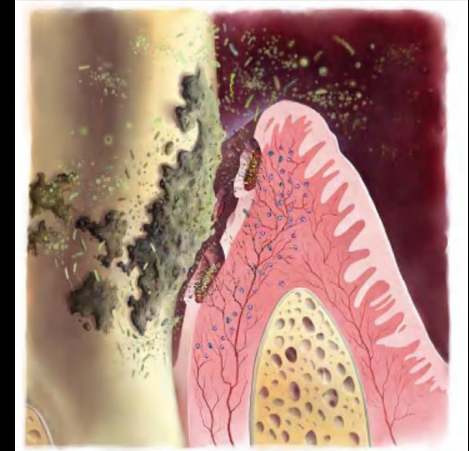
Influences of The Glycemic

Keiji Kirizuka ^{a,*}, Hiroshi
Yasutaka Arioka ^c, Masakazu
Tosaka ^d

^a Department of Internal Medicine
^b Department of Pediatrics, K
^c Department of Clinical Nutrition
^d Public Health Bureau

Received 5 November 1996;

重度の歯周病は糖尿病を悪化させる



糖尿病 ⇄ 歯周病

After The Great Hanshin-Awaji Earthquake
e studied according to the worsen rate of
a value of HbA_{1c} level was found after the
94, $P < 0.01$). Ninety nine of them showed
s was applied to the following factors:
destruction of house, long stay at shelter,
emonstrated the highest partial regression
level of HbA_{1c} declined gradually to the
t for diabetic
their disorders
small medical

Keywords: Earthquake; HbA_{1c}; Glycemic control

肺炎

災害時には本当に肺炎が増加するのか？

熊本県内 災害拠点病院

肺炎地震後に急増

避難長期化 口腔ケア保てず

熊本地震後、熊本県内の災害拠点病院になっている国立病院機構熊本医療センター（熊本市中央区）で、肺炎による入院患者数が前年同期と比べて倍増していることが西日本新聞の取材で分かった。熊本赤十字病院（同市東区）でも2割近く増加。地震による関連死疑い20人のうち、熊本県外に転院後に死亡した男性（87）は誤嚥性肺炎だったと確認された。避難生活が長期化する中、歯磨きなどの口の中のケアが不十分になると、特に高齢者は口の中の細菌が気管に入って引き起こす誤嚥性肺炎の危険性が高まるとされ、専門家は注意を呼び掛けている。

【35面に関連記事】

西日本新聞は18、19日、2倍に上った。震災関連死より約18%増。死者はいない。熊本市などの五つの災害拠点病院に肺炎の入院者数を3人が死亡した。週ごとに集計している熊本赤十字病院は4月14～30日に28人が入院し、前年同期（14人）の46人で、前年同期（39人）の「集計はできていないが、

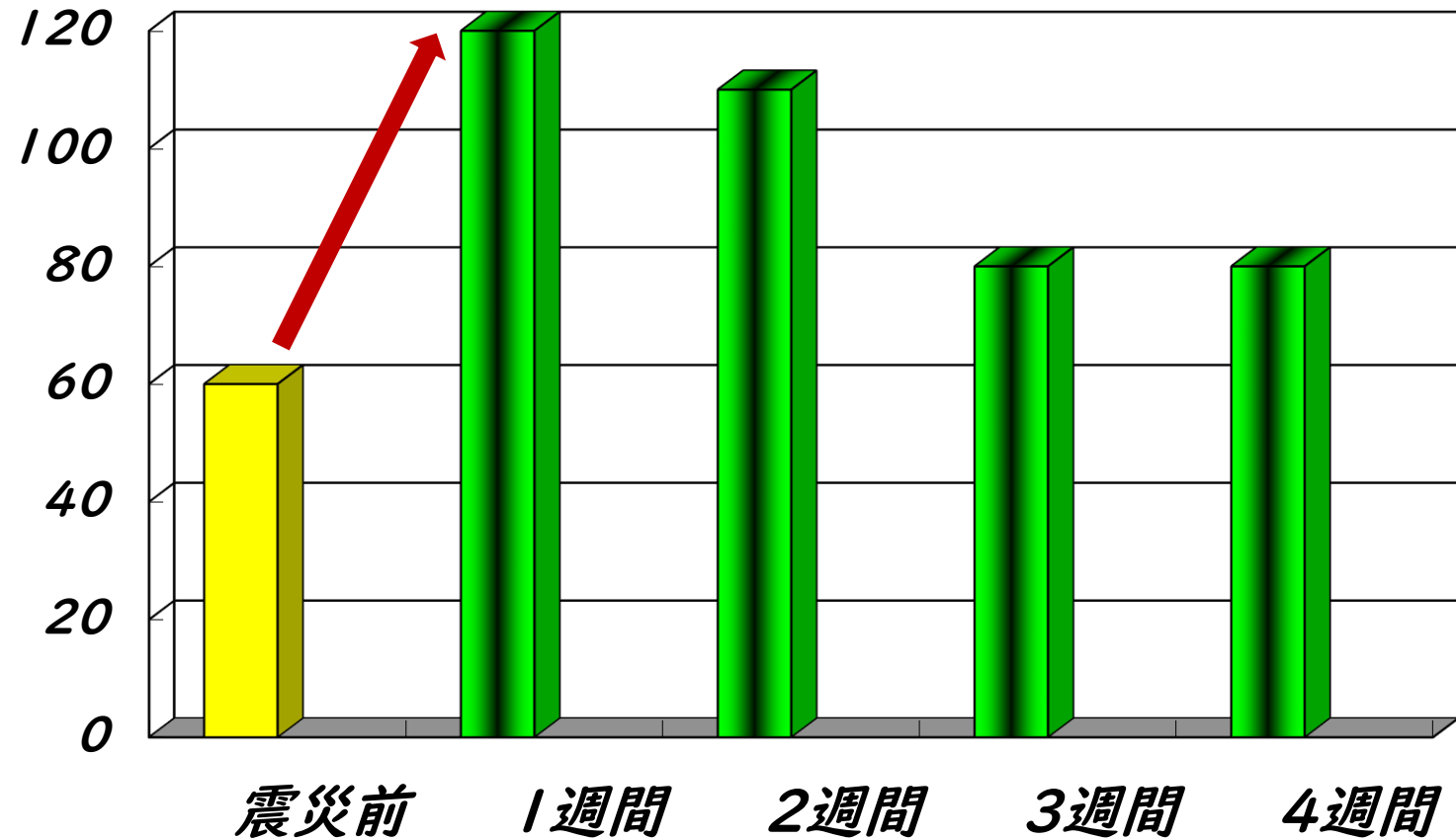
高齢者が多い印象」という。通常、肺炎を発症する人は冬に多いとされるが、「この時期に増えている。避難生活を続ける中で口腔ケアが十分にできず、体力や抵抗力が低下した高齢者が誤嚥性肺炎を起こしている可能性がある」とみる。

済生会熊本病院（熊本市南区）や阿蘇医療センター（熊本県阿蘇市）、矢部広域病院（同県山都町）は「肺炎が増えているという印象はない」とこの回答だった。

神戸常盤大学短期大学の

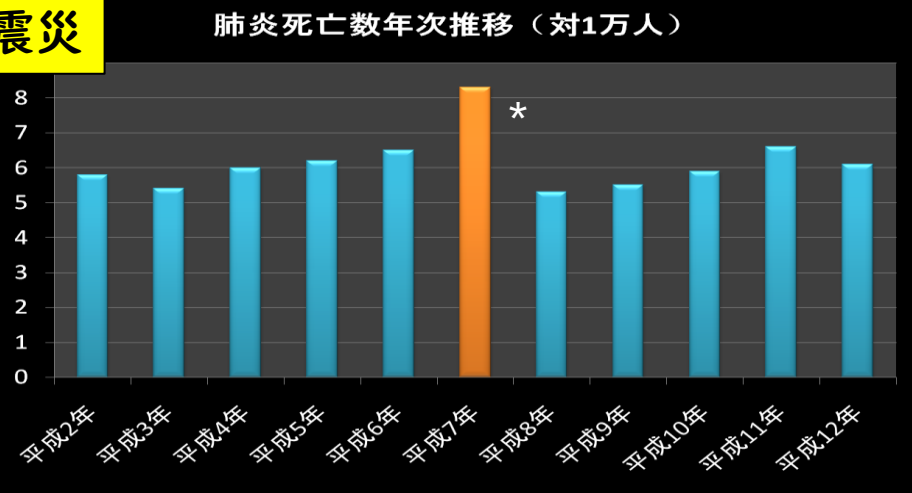
阪神・淡路大震災

呼吸器疾患 入院患者数の推移

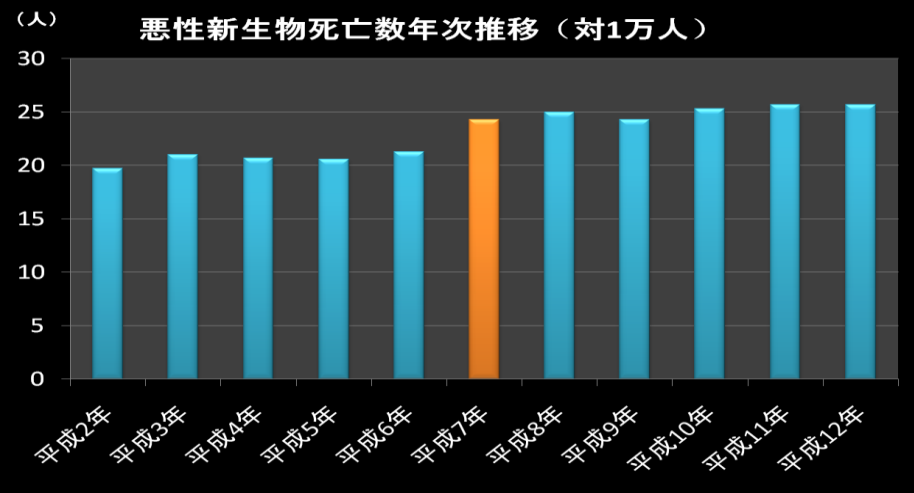


石原享介, 藤井宏, 渡邊勇夫. 阪神・淡路大震災後の神戸市域における呼吸器疾患の動向
市内8病院へのアンケート調査結果から. 呼吸 1996;15(1):93-98

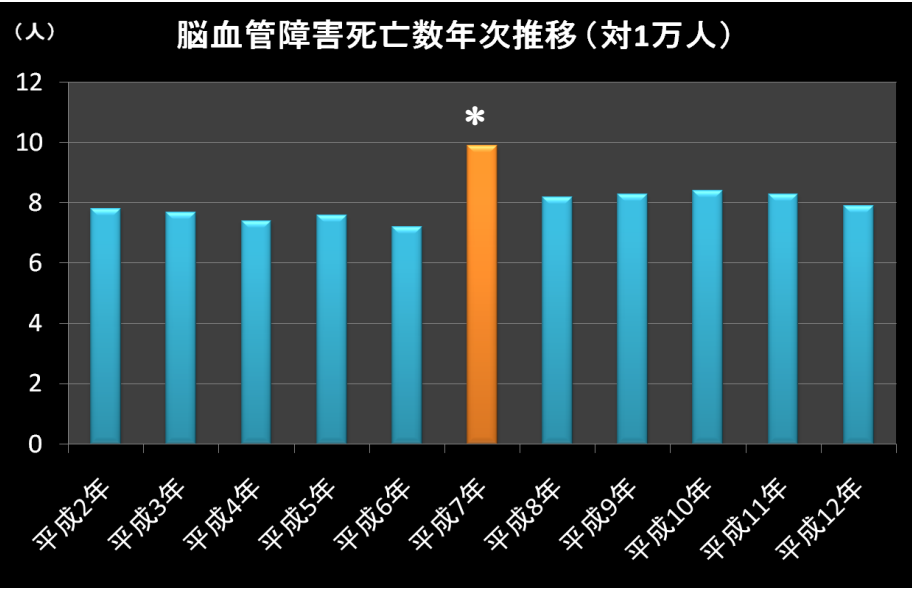
阪神・淡路大震災



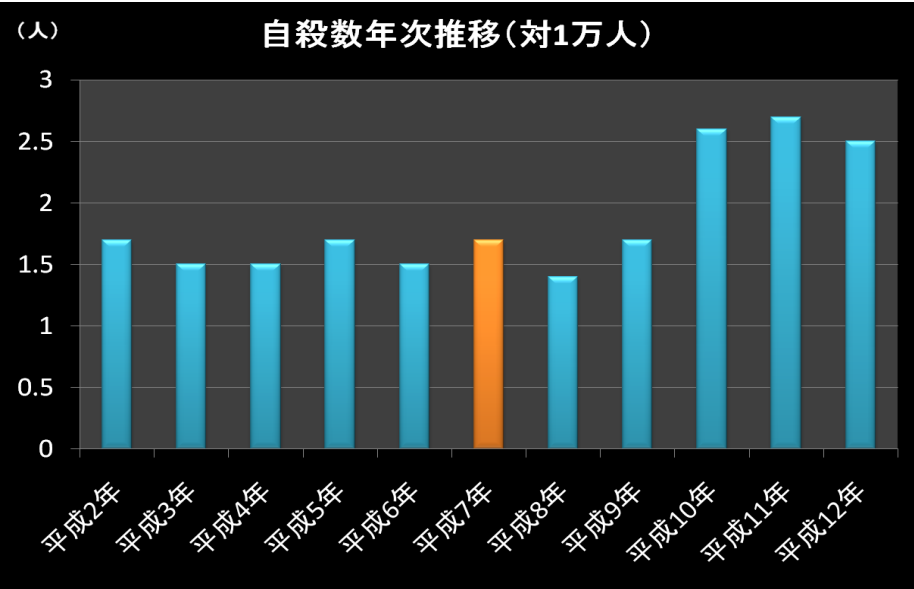
肺炎



がん



脳血管障害



自殺

災害時肺炎：東日本大震災

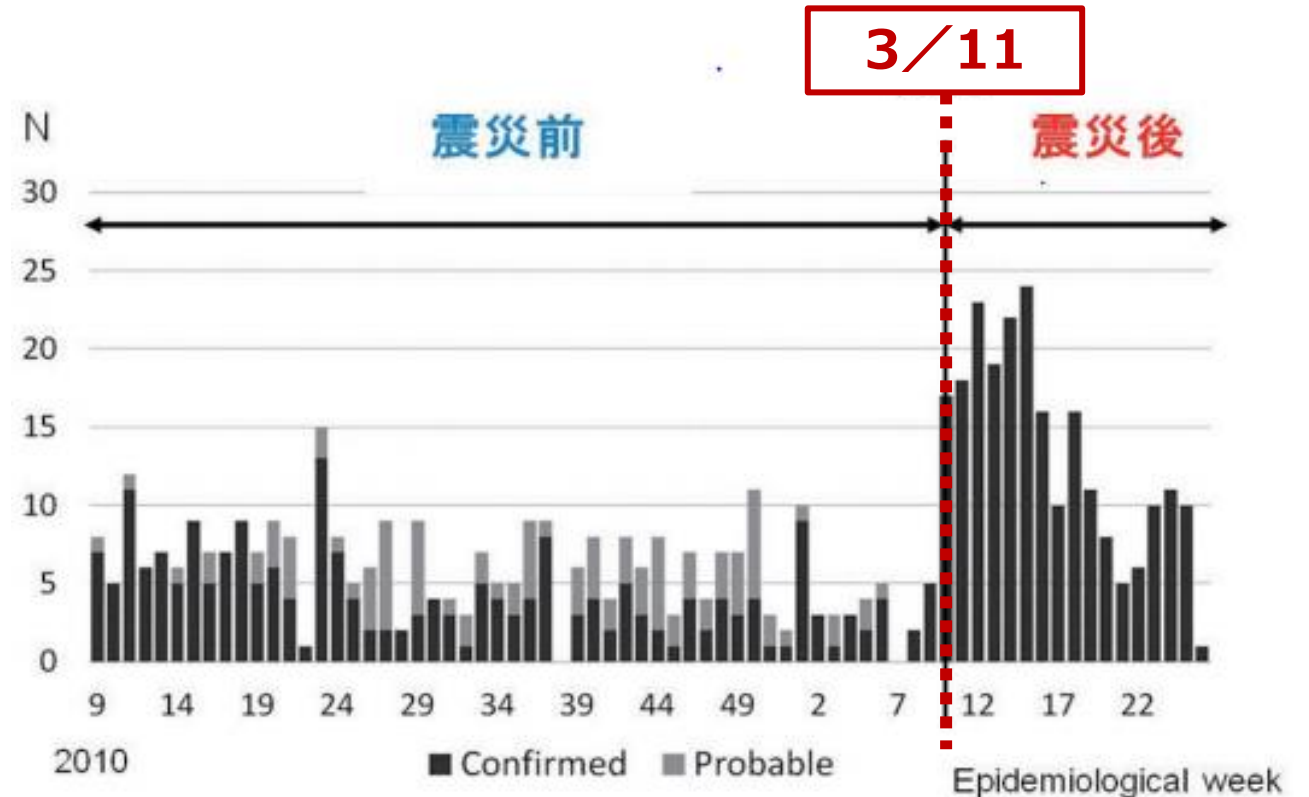
- 気仙沼市内3病院
- 肺炎

- 65歳以上:90%
- 入院:2.4倍
- 死亡:3.1倍
- 2か月半増加

介護施設からの入院

- 死亡率:40%

肺炎発症日に基づいた一週間あたりの入院肺炎症例数



災害時肺炎

熊本市の病院 肺炎の入院患者が去年の2倍近く

5月10日 19時17分



一連の地震が起きて以降、熊本市の病院で肺炎で入院する患者が増加し、今月に入ってから去年の2倍近くに上っています。

石川で震度7



能登に大津波警報 1.2m観測



各地の主な震度 1月1日午後4時10分発生 気象庁の資料から

M7.6 建物倒壊で生き

令和6年能登半島地震

- 2024年1月1日 16時10分
- M7.6
- 最大震度7
- 死者:570人

➤ 関連死:342人
(2025年3月19日現在)



令和6年能登半島地震

能登半島地震の災害関連死

～避難所に関連するケース～

自治体の発表資料から

避難所で感染

避難所生活が影響



輪島市

①

- 90代以上女性 インフルエンザに感染し、肺炎
- 90代女性 新型コロナに感染し、うっ血性心不全
- 70代男性 インフルエンザに感染し、両側肺炎
- 80代男性 新型コロナに感染し、肺炎など
- 60代男性 基礎疾患が悪化し、肝不全
- 70代女性 心身に負荷が生じ、急性心筋梗塞(こうそく)
- 80代男性 うっ血性心不全と細菌性肺炎

珠洲市
②

- 80代女性 新型コロナに感染し、基礎疾患もあり敗血症
- 80代女性 多発性脳梗塞を原因とする肺炎
- 80代女性 肺炎を引き起こし心臓死の疑い
- 90代男性 基礎疾患が悪化し、腹部大動脈瘤(りゅう)

能登町
③

- 90代以上女性 食欲が低下し循環器系疾患
- 80代男性 基礎疾患もあり急性心不全
- 年代非公表女性 体力が低下し誤嚥(ごえん)
- 70代男性 基礎疾患もあり心臓突然死

https://www.asahi.com/articles/photo/AS20240628000295.html?iref=pc_photo_gallery_prev_arrow 2024年6月28日朝日新聞朝刊

能登半島地震の災害関連死 ～避難所に関連するケース～

東日本 関連死 65歳以上 90%	東日本 大震災	合計	熊本 関連死 70歳以上 80%	阪神・淡路 大震災	合計	阪神・淡路 関連死 60歳以上 90%
	死者数 (名)			死者数 (名)		
	0～9歳			0～9歳	252	
	10～19歳			10～19歳	317	
	20～29歳			20～29歳	472	
	30～39歳			30～39歳	264	
	40～49歳			40～49歳	486	
	50～59歳	1,320		50～59歳	870	
	60～69歳	2,124		60～69歳	1,217	
	70～79歳	2,663		70～79歳	1,268	
	80歳以上	2,454		80歳以上	1,247	
	年齢不明	1,899		性別及び死 年齢不明	9	
	性別不詳	128		合 計	6,402	
	合 計	13,135				

災害時には

どんな肺炎が増えるのか

高齢者に多い肺炎と言えば・・・

誤嚥性肺炎

日常的な（夜間の）**唾液**誤嚥 によって発症する肺炎

唾液中の **細菌** が気道内に付着→定着→発病

体力低下

口腔内が汚染しているほど
肺炎になりやすい

抵抗力が減弱しているほど
肺炎になりやすい

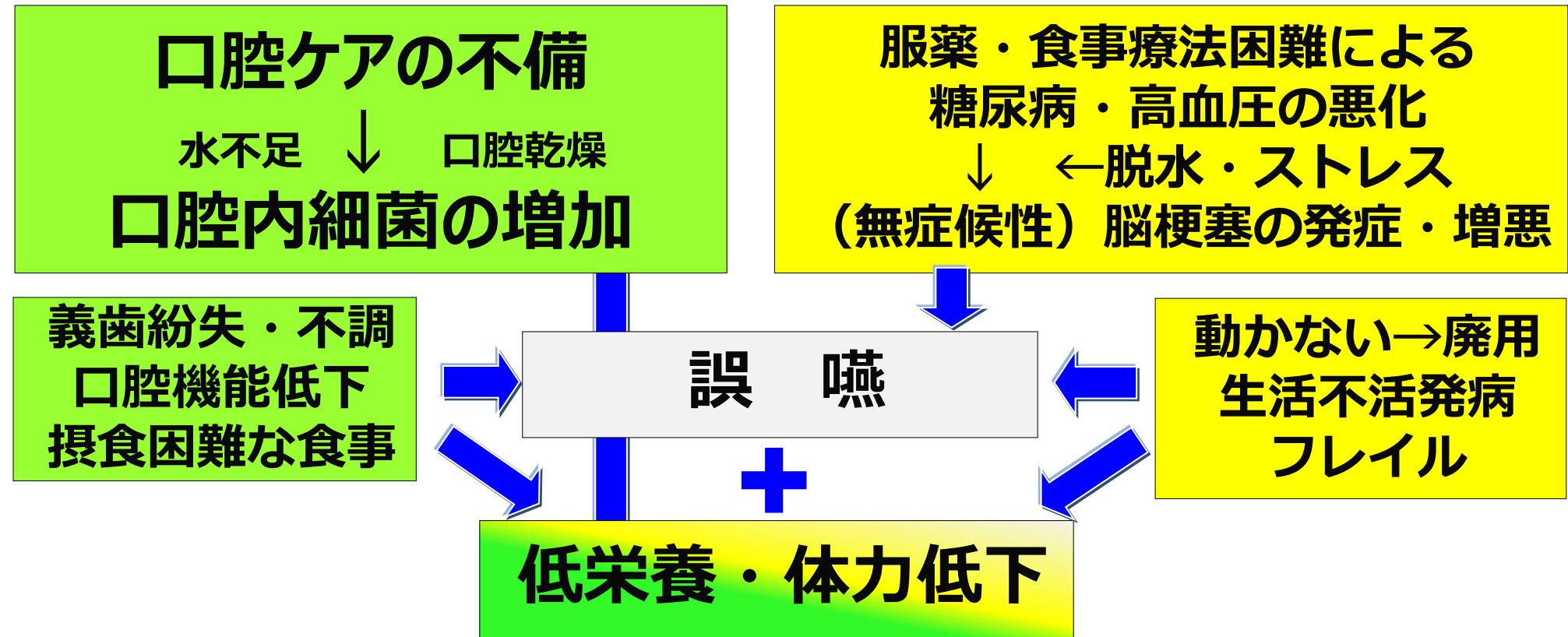


震災時の口の環境

- 極端な水不足による口腔の清掃不備
- 体育館などの避難所には水場がない
- 避難所は義歯をはずして寝る環境にはない
- 高齢者は人前で義歯を外さない、洗わない

口腔内細菌の増加

災害時肺炎の成因



誤嚥性肺炎であるなら口腔ケアで予防できるのでは？

誤嚥性肺炎

歯科 関連

医科 関連

長田区

- 米山論文：1999年
 - 口腔ケアが肺炎を予防
 - 全避難所への組織的な口腔ケア
- インフルエンザ予防接種

阪神淡路大震災 1995年1月17日

肺炎死亡：223人(24%)

関連死：921人

直接死：5,407人

長岡市

中越地震

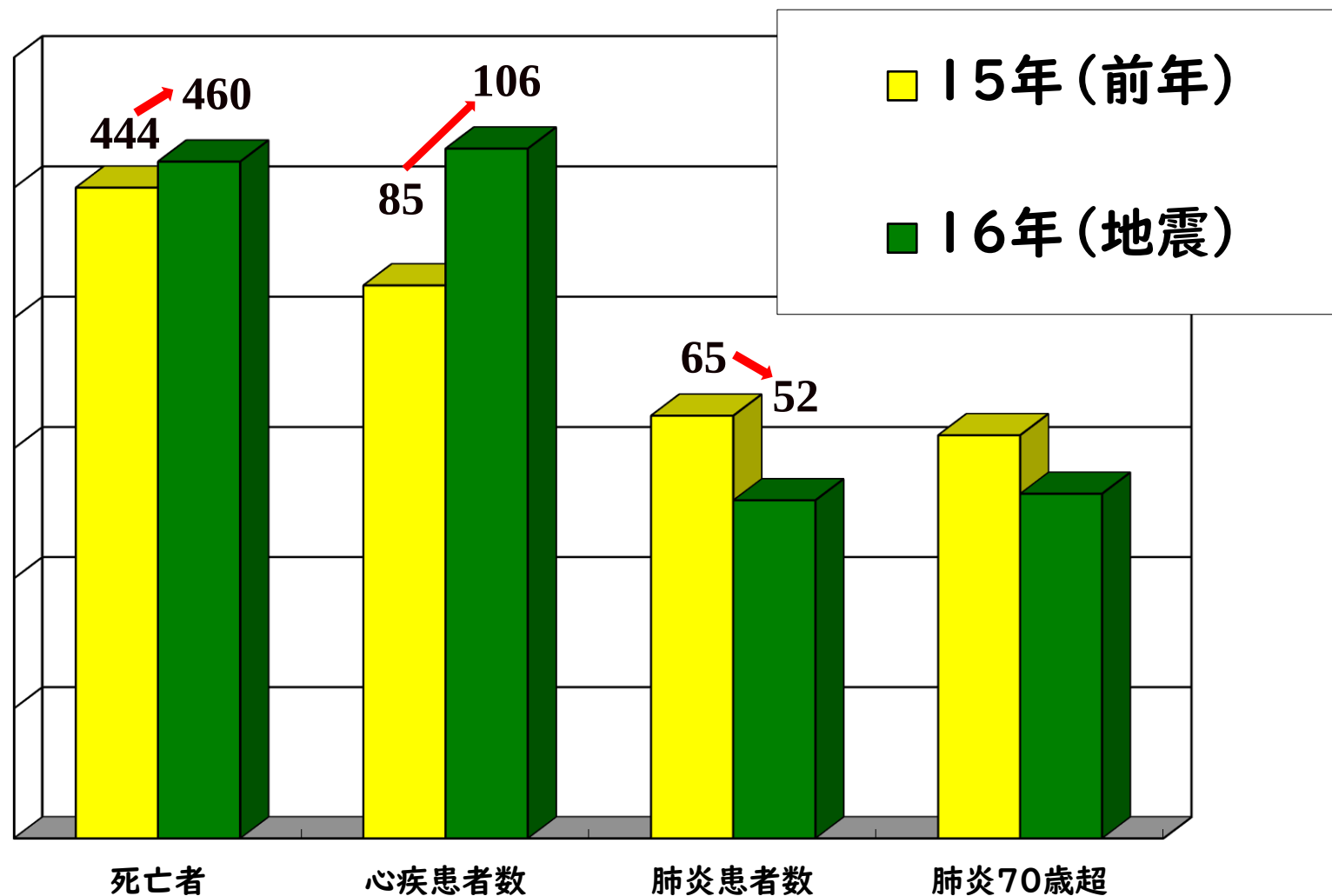
2004年10月23日

肺炎死亡：8人(15%)

関連死：52人

直接死：17人

新潟県小千谷市の死亡者比較



口腔ケアは 高齢者の命を守る支援

命を守るために実施される多くのケア(ケアバンドル)のひとつ

ケアの束



高齢者にとって

口腔ケア = 命を守るケア

避難所での生活:東日本大震災



- 生活不活発・使い勝手の悪い水場・・・
- 日本の避難所は世界一劣悪!?

避難所における問題点

- 水がもったいない
 - 歯磨きに使うのはもったいない
- 自宅にいたときと異なる生活様式
 - 歯は1回しか磨かない、朝だけ
 - 入れ歯もあまり磨かない
 - 動かない（布団をかぶってゴロゴロ）
- むせるようになった（フレイルの進行）
- 義歯があたって歯肉が痛い、噛めない

令和6年能登半島地震

JDAT (日本災害歯科支援チーム)

- 水がもったいない

「歯磨きや入れ歯の掃除に貴重な水を使うのはもったいない」と思われるのは嫌
他人の目を忖度する

口腔ケアの優先順位が低い

- 自宅にいたときと異なる生活様式

歯は磨くが、入れ歯は磨かない
日中もあまり動かない

- 口腔ケア用品の支援に温度差

十分な量を支給されていても使用されない
口腔ケアと肺炎の関係を知らない
ほとんどいない



口腔ケアは命を守るケア



水ですすぐ必要がない歯みがき：液体歯みがき

かんたん3ステップ！ 液体ハミガキの使い方

STEP 01



適量（約10mL）をお口に含み、
20秒ほどすすいで
お口全体にいきわたらせます。

STEP 02



歯ブラシでブラッシングします。
ハンカチやティッシュなどで
歯を拭くことも効果があります。

STEP 03



歯みがき完了！
水で口をすすぐ必要はありません。
口に残った香味などが気になる場合には、
軽くすすいでも構いません。

水ですすぐ必要はありません

阪神・淡路大震災

兵庫県下 72 の福祉施設に緊急保護された衰弱高齢者
1,685人の死亡率は 2.4% (38人)と低かった

関連死（肺炎）のハイリスク者にとってセーフティネット

福祉避難所

長田区

- 米山論文：1999年
 - 口腔ケアが肺炎を予防
 - 全避難所への組織的な口腔ケア
- インフルエンザ予防接種

阪神淡路大震災 1995年1月17日

肺炎死亡：223人(24%)

関連死：921人

直接死：5,407人

長岡市

- 介護保険法：2000年
 - 虚弱高齢者の施設への効果的な移送
 - 福祉避難所（試行）

医療・福祉連携

中越地震

2004年10月23日

肺炎死亡：8人(15%)

関連死：52人

直接死：17人

福祉避難所

福祉の充実は急務



- 福祉避難所が肺炎患者製造所!?
- 定員超、介護力低下
- 口腔ケアの優先順位は低い

災害時肺炎：東日本大震災

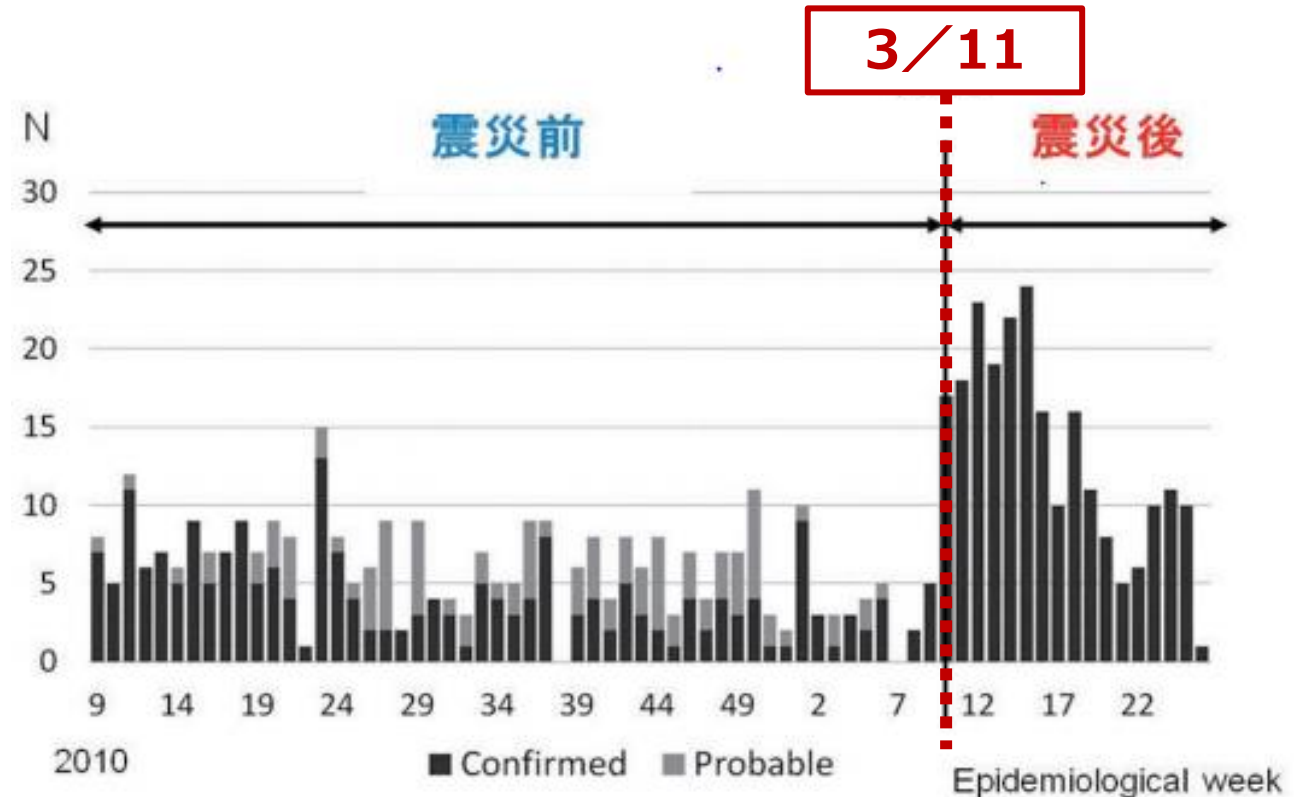
- 気仙沼市内3病院
- 肺炎

- 65歳以上:90%
- 入院:2.4倍
- 死亡:3.1倍
- 2か月半増加

介護施設からの入院

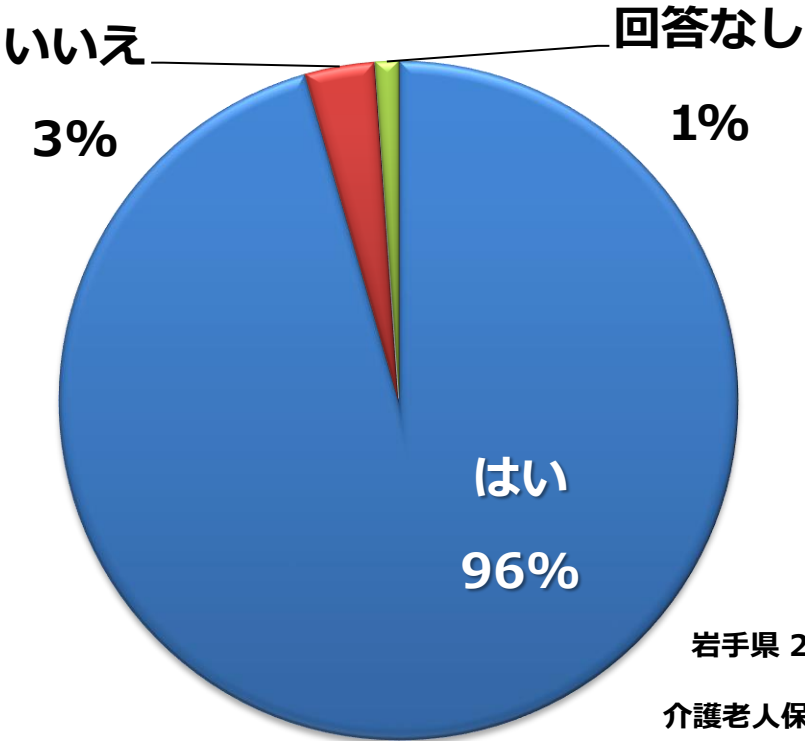
- 死亡率:40%

肺炎発症日に基づいた一週間あたりの入院肺炎症例数

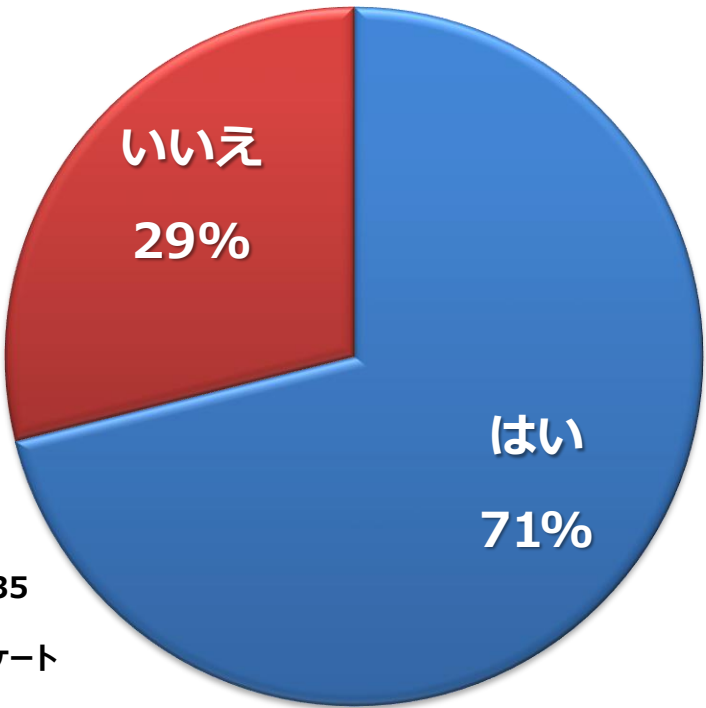


削られるのは口腔ケア!!

震災前から口腔ケアに取り組んでいましたか



震災後は口腔ケアができていましたか



施設や在宅からも関連死

- 被災地3県の159介護施設で
発災3カ月で616人が死亡
昨年同時期の2倍以上

(H23年7月11日付朝日新聞)

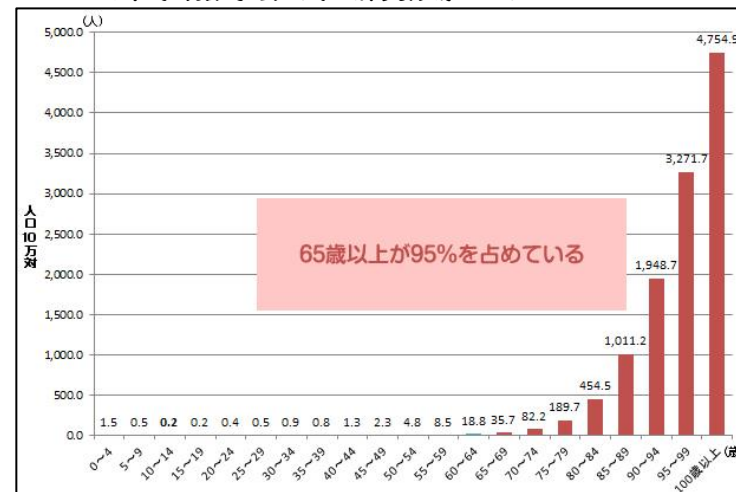
- 在宅療養患者の関連死
3カ月で125人

(全国訪問看護事業協会 5月～6月調査)

災害時肺炎の特徴

- **罹患**者の平均年齢は平時より高い
 - 平時よりも多くの高齢者が肺炎に罹患
- **死亡**者の平均年齢は平時より低い
 - 平時よりも若い人が肺炎で死亡した

日本呼吸器学会. 成人肺炎診療ガイドライン2017



石原享介, 藤井宏, 渡邊勇夫. 阪神・淡路大震災後の神戸市域における呼吸器疾患の動向
市内8病院へのアンケート調査結果から. 呼吸 1996;15(1):93-98

- 普段なら亡くならない比較的年齢の低い高齢者も死亡する
- 災害時は栄養状態、体力が大きく低下する
- 被災地の高齢者はすべて肺炎の予備群

災害時肺炎の成因

福祉避難所の
介護力低下

口腔ケアの不備
水不足 ↓ 口腔乾燥
口腔内細菌の増加

服薬・食事療法困難による
糖尿病・高血圧の悪化
↓ ←脱水・ストレス
(無症候性) 脳梗塞の発症・増悪

義歯紛失・不調
摂食困難な食事
口腔機能低下

誤 嚥

動かない→廃用
生活不活発
フレイル

低栄養・体力低下

誤嚥性肺炎

歯科 関連

医科 関連

多職種連携による食支援：熊本地震

保健師

歯科
医師



栄養士

避難者
口腔がん術後

Contents / Keywords

1. 口腔機能・口腔環境 と 全身の関わり

健康寿命
認知症 糖尿病 肺炎

2. 災害関連死・命を守る口腔ケア

災害時肺炎
多職種/医療-福祉連携

3. 備えない防災・フェーズフリー

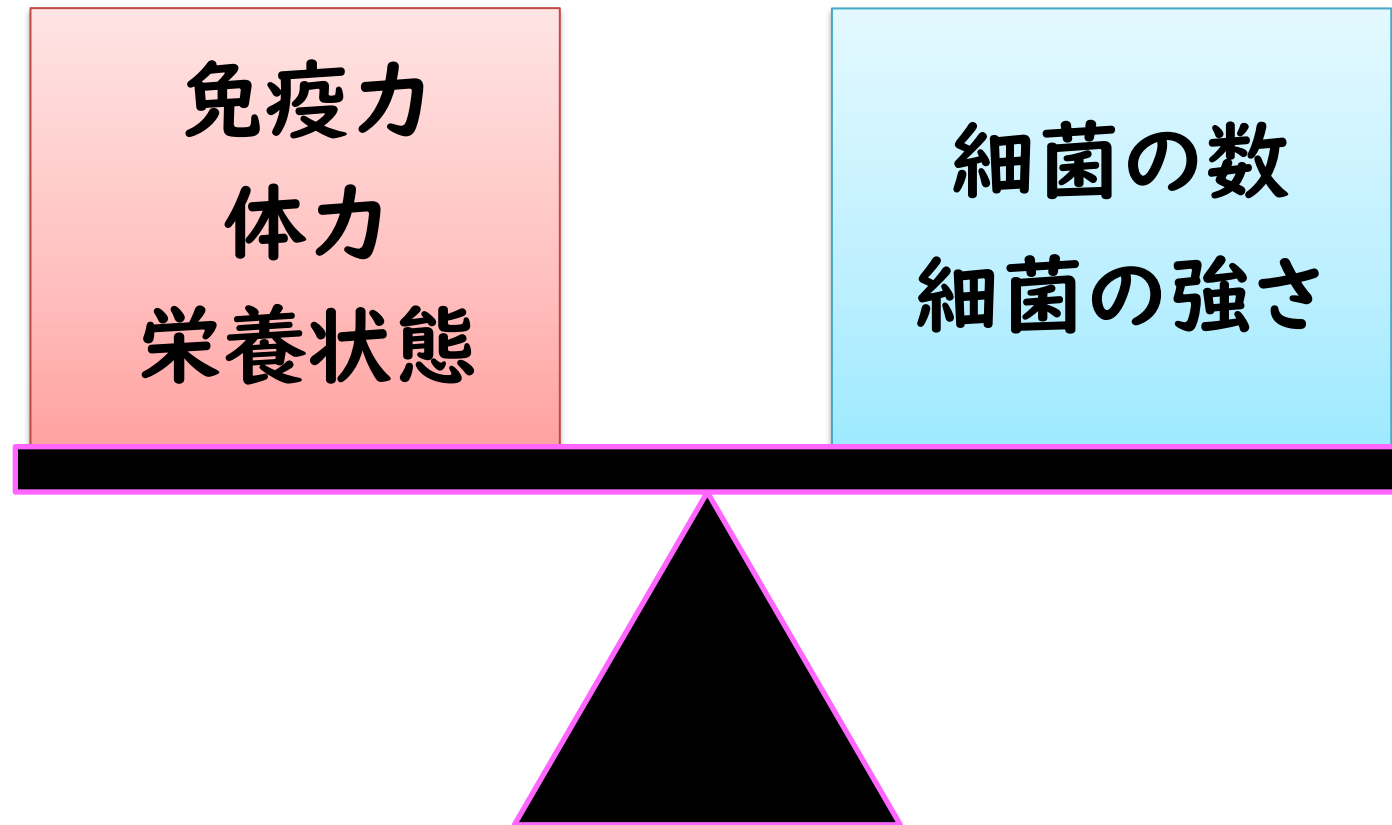
フレイル予防
プロフェッショナルケア

平時からの備え

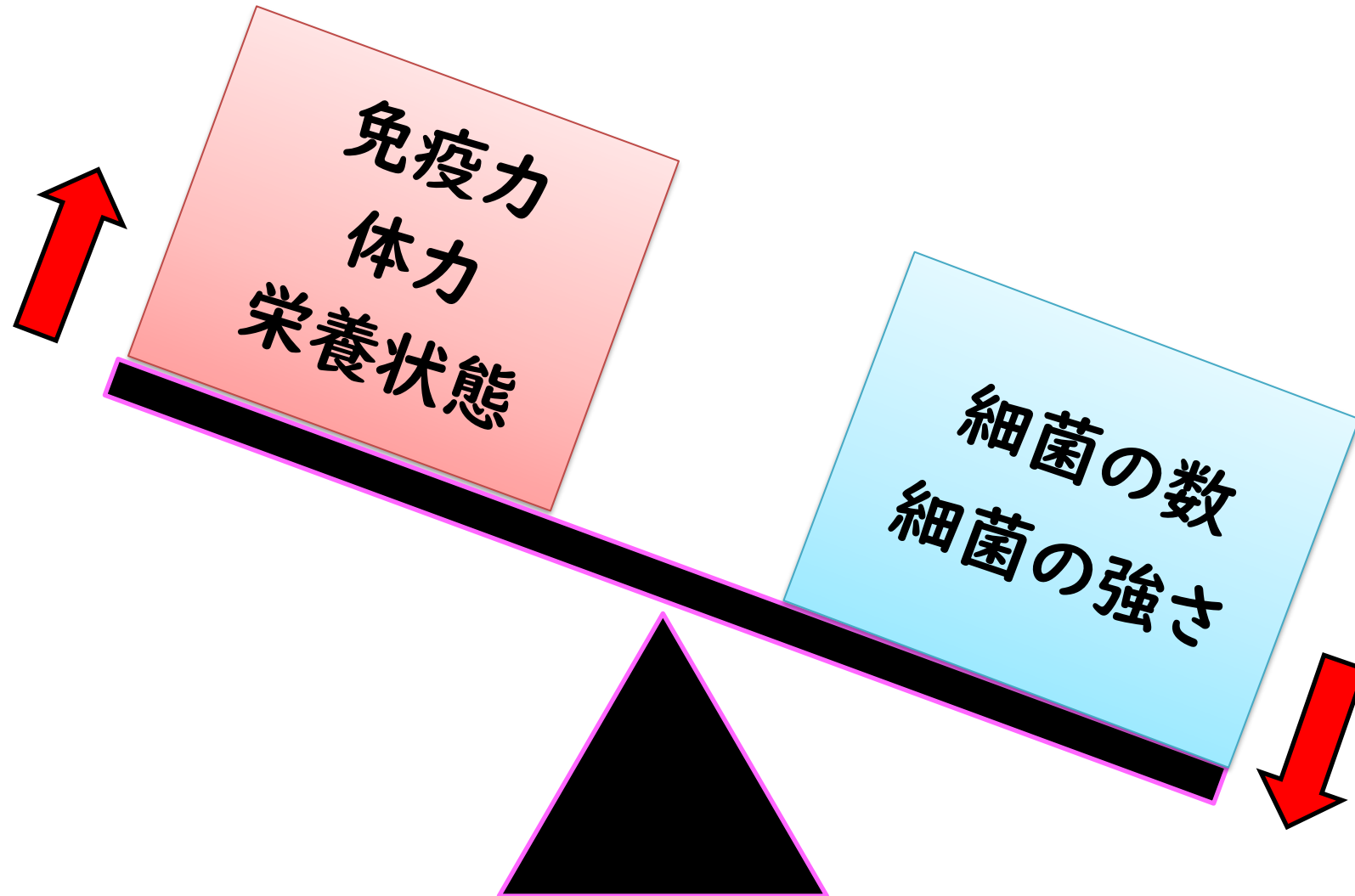
災害に強い体・口づくり

災害に強い体は口から

感染は



肺炎（感染）の成立



平時からの「災害に強い口」づくり

口腔機能の維持
歯科治療・義歯

- 口から食べる
- 噛める飲める口づくり
- フレイル予防
- オーラルフレイル予防

免疫力
体力
栄養状態

細菌の数
細菌の強さ

- 細菌数を減らす
- 口腔ケア：歯・義歯
- プロフェッショナルケア

平時から＝フェーズフリー

“備えない防災” 「フェーズフリー」

- いつもの暮らし（日常時）と災害が起きたとき（非日常時）を分けるのをやめて、日常で使うものを災害時にも役立てる



長期保存用 液体ハミガキ ガム・デンタルリンス

防災備蓄商品として保存期間5年を達成した商品（保存期間明記）
災害時の水が少ない状況でも使え、殺菌成分が口の中の菌を減らし、
口内環境を清潔に保つことができる

■商品情報

■250mlサイズ



■10mlサイズ（使い切り）



* 保存期間記載

商品特徴

1

品質保証5年間の液体ハミガキは、
ガム・デンタルリンスだけ！※1

- ☑ 外装箱や製品パッケージに保存期間を明記しています。
備蓄管理に適した製品です。

2

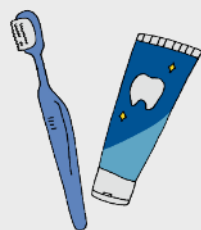
薬用成分CPC※2とBKC※3が歯周病を殺菌し、
災害時でも効果的な口腔ケアができます。

- ☑ 薬用成分：殺菌剤CPCと殺菌剤BKCのダブルパワーで歯周病菌を効果的に殺菌。殺菌後の菌の残がい（LPS※4）を吸着除去します。さらに、抗炎症剤GK2※5がハミガキの炎症を防ぎ歯周病を効果的に予防します。
- ☑ 口臭の原因菌を殺菌します。
- ☑ 殺菌効果が長時間持続します。
- ☑ 液体なので、お口のすみずみまで薬用液が行き渡ります。

なぜ災害備蓄としてGUMデンタルリンスなのか

①命を守るための“口腔ケア用品”

※2次災害における誤嚥性肺炎リスクは命に係わる問題
→食品・水などの備蓄品に劣らず、状況によっては口腔ケア用品はそれ以上の重要な役割をもつ。



口腔ケア用品



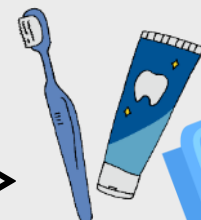
食品・水

②水がなくても使える“液体ハミガキ”

※地震などの災害初期段階では、断水によって水がない状況下が多く、貴重な水を使用しなくてもお口のケアが可能。



液体ハミガキ



ペースト、シートタイプのハミガキ

水ですぐ必要がない!

③口腔内の菌を殺菌する“殺菌剤(CPC)配合”

※誤嚥リスクを考えた時、口腔内の菌を減らすことが重要なため、殺菌効果のある薬剤を配合しているかどうか重要なポイント。



殺菌剤含有の製品



殺菌剤非配合の製品

④長期備蓄に対応した“長期5年保存*”

※一般の医薬部外品の品質保持期限は製造から3年とされるが、備蓄用GUMデンタルリンスは“納品”から5年以上*1の品質保持をお約束している液体ハミガキ商品。



備蓄用GUMデンタルリンス(5年以上)



※一般製品 (約~3年)

*1 サンスター社からの初回納品時時点。

災害時の課題①：高齢化率

日本の高齢化率：29.3%

総務省統計局(2024年10月1日現在) <https://www.stat.go.jp/data/jinsui/2024np/index.html>

石川県の高齢化率：30.7%

石川統計指標ランド(2024年9月1日現在) <https://toukei.pref.ishikawa.lg.jp/>

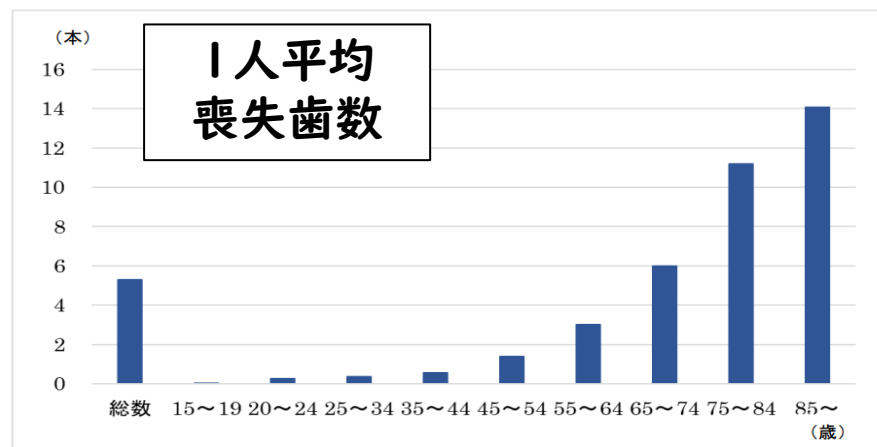
奥能登地域の高齢化率：51.1%

石川統計指標ランド(2024年9月1日現在) <https://toukei.pref.ishikawa.lg.jp/>

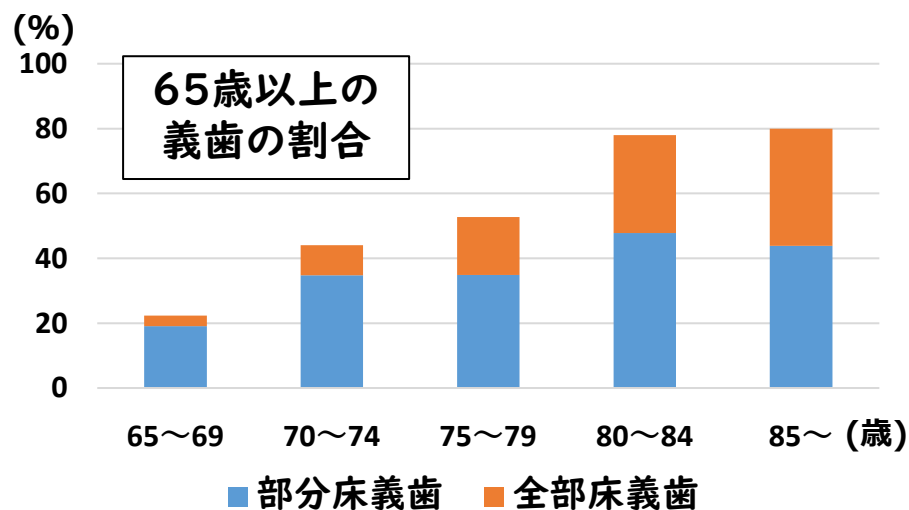
高齢化率	
輪島市	49.0
珠洲市	53.2
穴水町	50.6
能登町	52.6

局所的に高齢化率の高い地区が存在する

災害時の課題②：高齢者の口腔状態



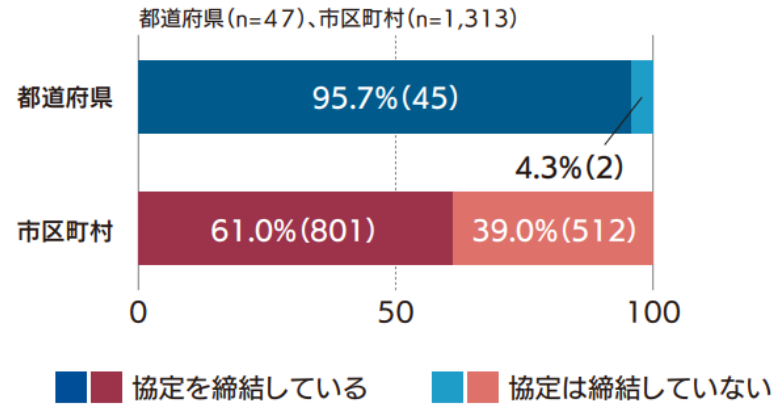
厚生労働省 令和4年歯科疾患実態調査 概要



災害時には、高齢者の
口腔状態への配慮や食支援が必要

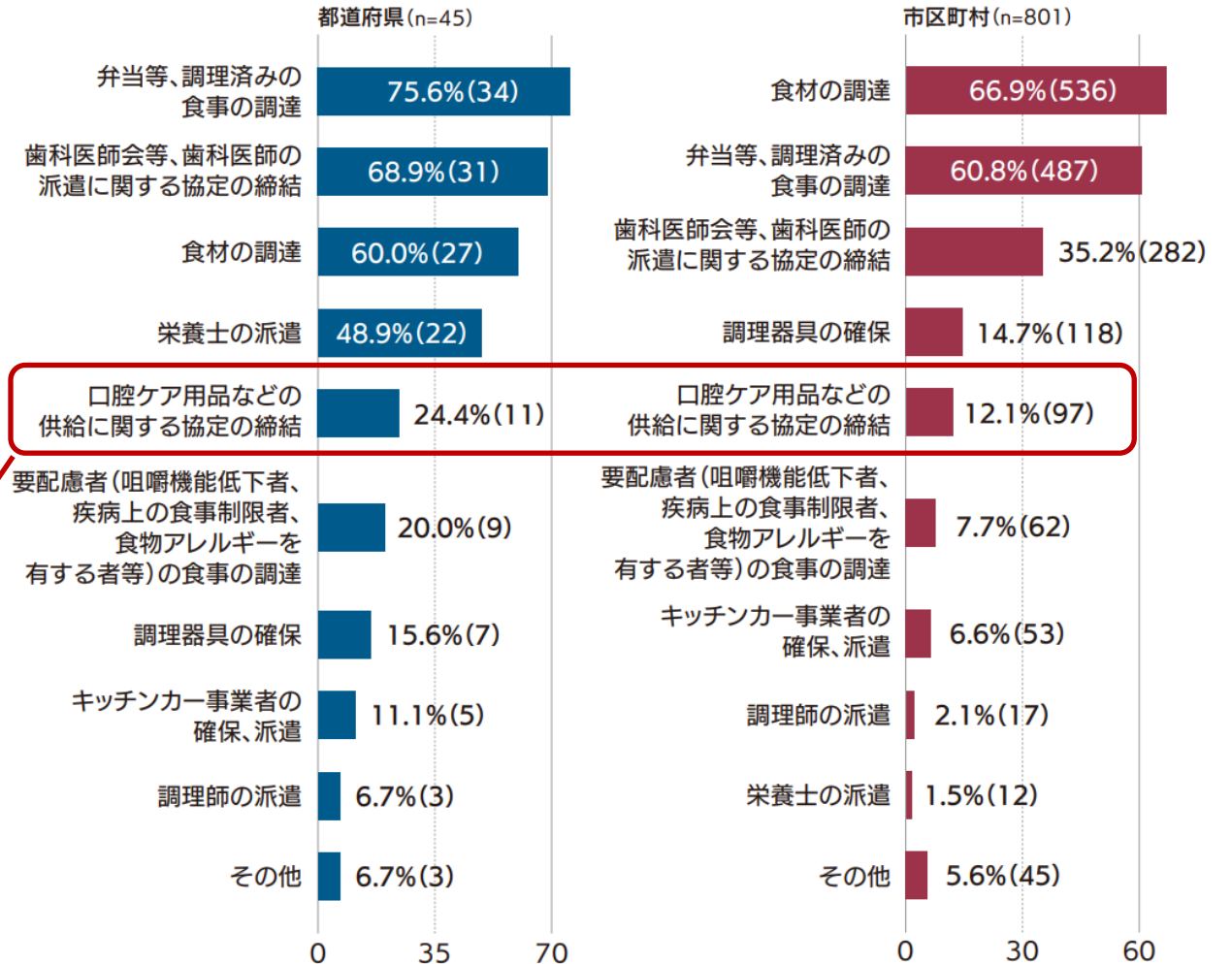
災害時の課題③：口腔ケア等に関する協定の締結について

【1】 民間企業やNPO団体等と食事の調達・提供、調理師の派遣、口腔ケア等に関する協定が締結されているか(いずれか1つ)



口腔ケア、特に予防に関する
取組みが進んでいない

【2】 (【1】で「締結している」を選択した場合) その協定内容は何か
(あてはまるもの全て)

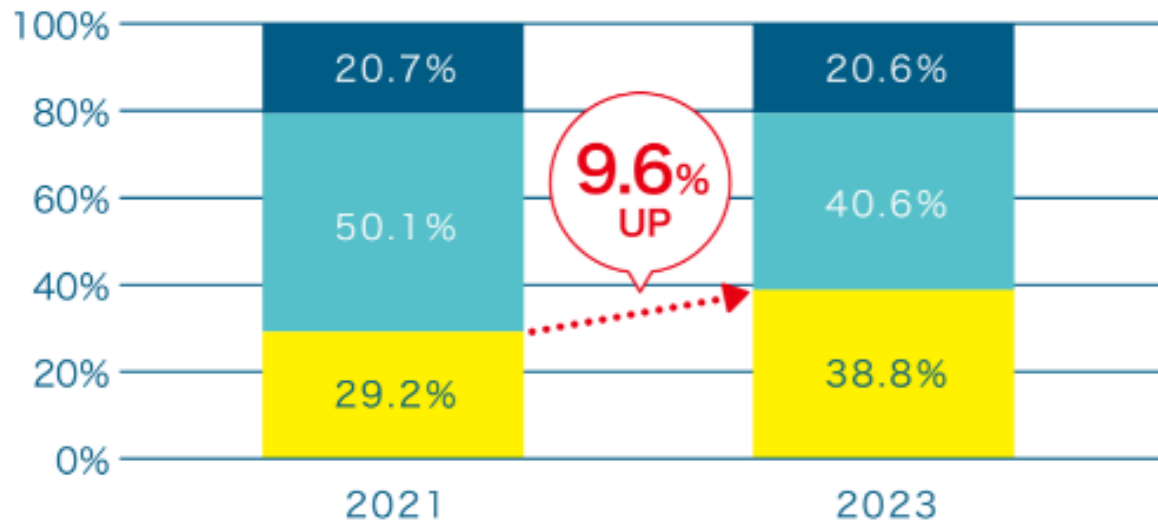


災害時の課題④：防災備蓄の実施率について

防災備蓄の実施率

2021年 n= 1,000
2023年 n=20,000

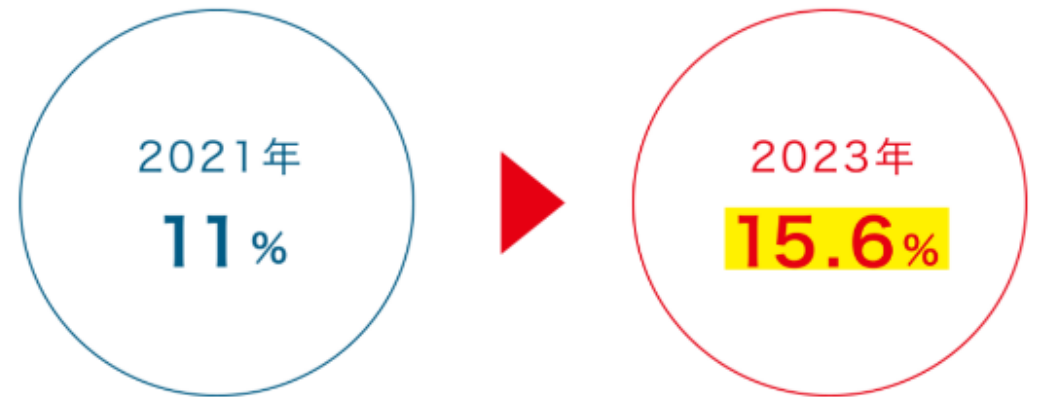
■ 防災備蓄を準備している ■ 今はしていないが今後準備したい ■ 準備する予定はない



サンスター サステナビリティクリップ https://jp.sunstar.com/s-clip/article/2023/08/article_03.html

全体におけるオーラルケア製品の備蓄率

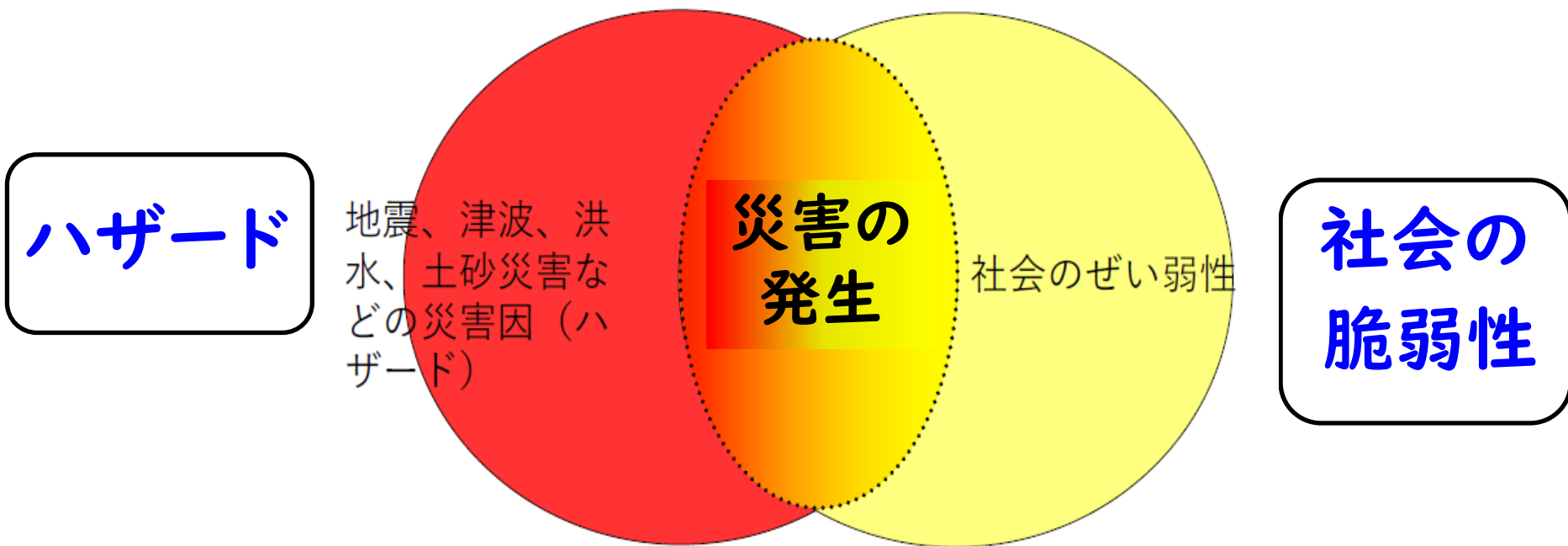
2021年 n= 1,000
2023年 n=20,000



防災備蓄の実施率に比べ、**オーラルケア製品の備蓄率**は低い

防災の基本的な視点-災害は社会の脆弱な部分を突く

”災害リスク“は社会的に構築される

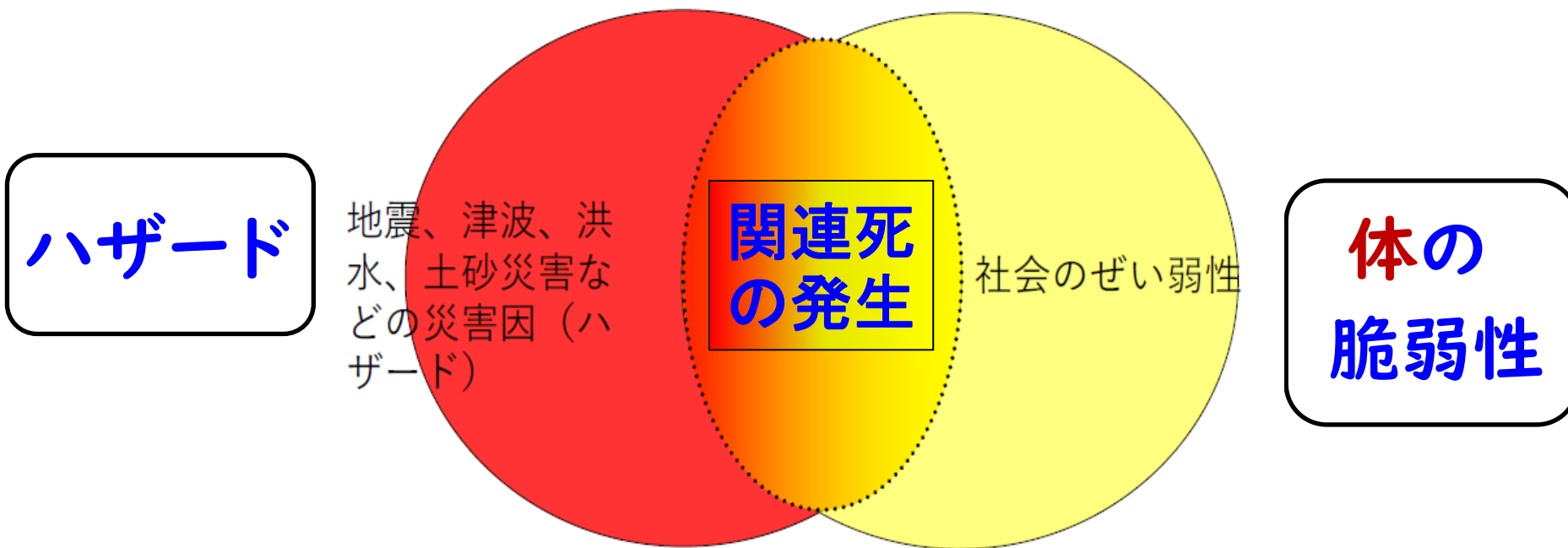


災害は社会現象

同志社大学 立木茂雄教授

防災の基本的な視点-災害は**体**の脆弱な部分をつく

日常のケアと定期受診が災害関連死を予防する



私たちに「地震」をとめることはできないが、
「災害(被害)」を軽減することはできる

ご清聴ありがとうございました

1.17

高齢者にとって、口のケアが「命を守るケア」
であることを国民の多くが認識していたら
災害時肺炎はもっと少なかったのではないか

